

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

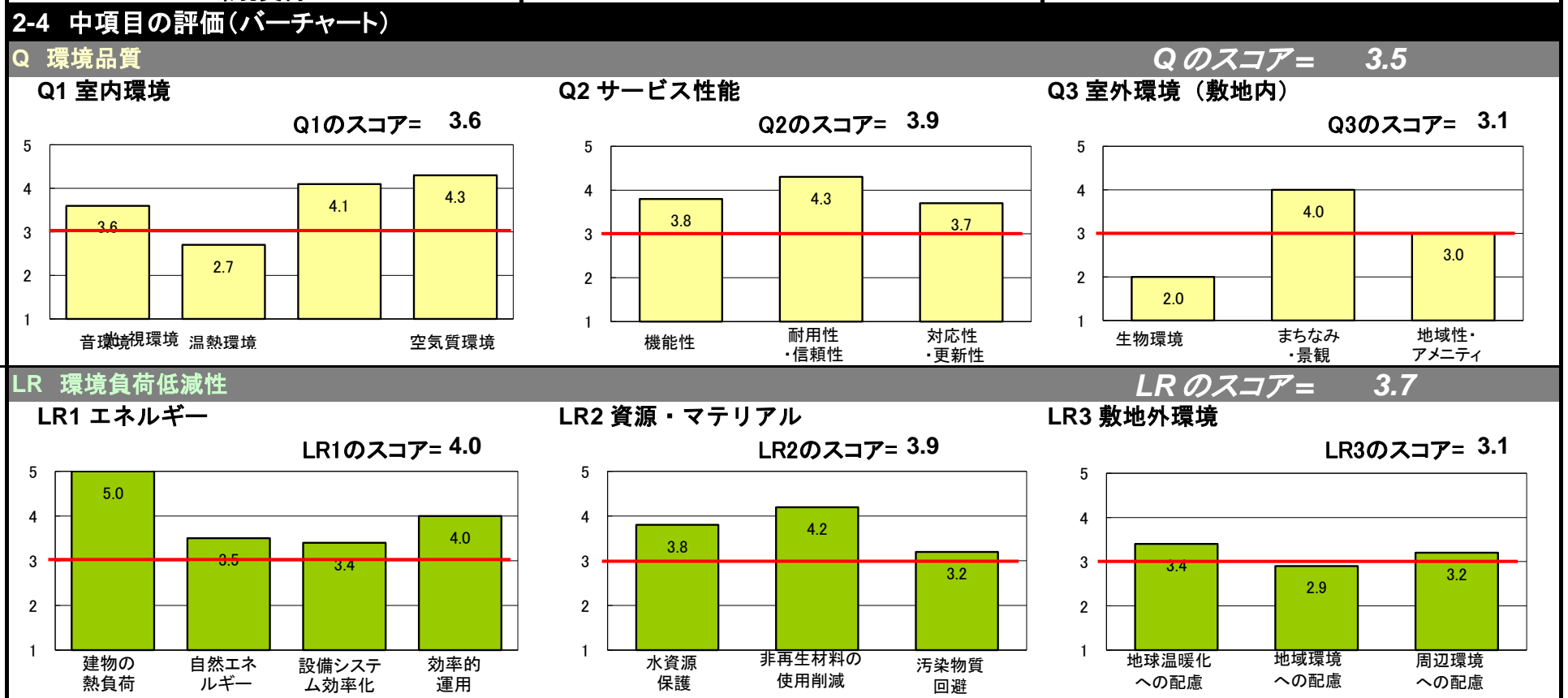
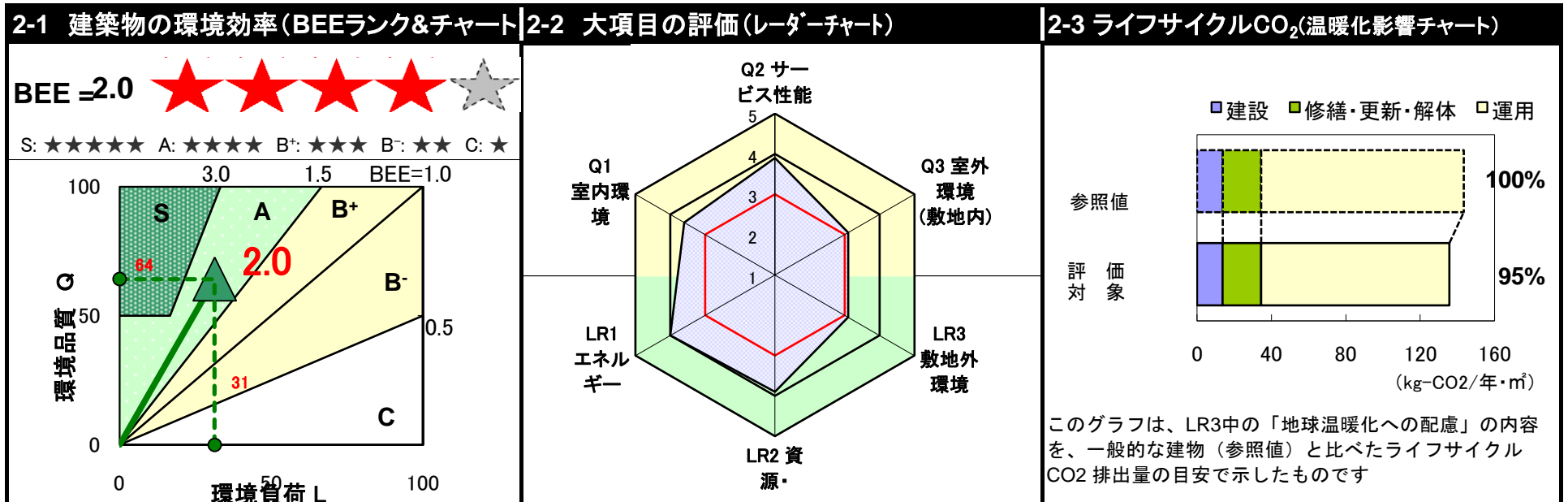
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	安佐南消防署	階数	地上6F
建設地	広島県広島市安佐南区緑井	構造	RC造
用途地域	第1種/準住居地域	平均居住人員	49人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年3月 予定	評価の実施日	2011年3月1日
敷地面積	1,740 m ²	作成者	平元和博
建築面積	1,135 m ²	確認日	2011年3月4日
延床面積	3,604 m ²	確認者	鉄升卓爾

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.0	スコア = 2.4	スコア = 4.2
設計の計画上特段に配慮した事項 外断熱工法、垂直ルバーの採用、高遮熱断熱複層ガラスの採用 / ハイサイドライト効果 (天井までの大型窓と縦ルバーによる拡散採光利用) / 高効率機器の採用、全熱交換機による外気負荷の低減、Hf蛍光灯の採用とセンサー制御による消費電力の低減 / 設計時の一時消費エネルギー量の把握 / 節水型機器の採用、雨水利用システムの採用、リサイクル材料の積極的採用、基礎躯体及び捨てコンクリートに高炉セメントを採用 (25%) /	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 免震装置の導入 重要度係数1.5 外装タイル採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される